



主 内容

- 1~2……9月4日に実施の三重県総合防災訓練について
- 3……防災協力事業所登録団体募集、国津の杜の行事、やなせ宿催し
- 4……9月の相談、もしも災害の一日前に戻れたら…

発行/名張市企画財政部広報対話室 〒518-0492 名張市鴻之台1-1 ☎0595-63-7402 ✉pr@city.nabari.mie.jp 🌐http://www.city.nabari.lg.jp

9.4

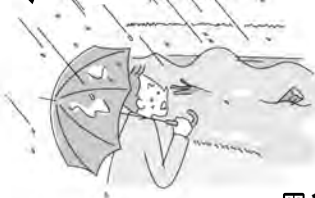
三重県総合防災訓練



実施日時 9月4日(日) 午前9時~午後零時30分

メイン会場 名張中央公園(夏見)

局地的豪雨の中、震度6強



そのとき、公的機関はどう対応するのか?
地域では何ができるのか? 100以上の
団体が連携し、災害時の行動を確認します



☎ 危機管理室 ☎ 63-7271

名 張中央公園をメイン会場として、9月4日、三重県総合防災訓練を実施します(名張市総合防災訓練を兼ねます)。総合体育館前駐車場では、救出救護訓練や水防訓練などに地域の皆

さんにご参加いただくほか、自衛隊による災害派遣活動訓練など、より実践的な訓練を見学いただけます。また、総合体育館前では、地震震度体験や防災用品の展示、木造住宅耐震診断の相談などもあります。

被害想定

下記の被害想定の下、地震・風水害複合型の防災訓練を実施します

伊賀地方に停滞する前線が刺激され、局地的な豪雨となり河川水位も急上昇。避難判断水位に達しつつある中、9月4日午前9時、三重県西部を震源とする内陸直下型地震(名張断層帯)が発生し、伊賀地域では震度6強を記録。広範囲で、遭難者・生き埋め者など多くの人的被害のほか、家屋倒壊・土砂崩れ・孤立集落・道路や橋梁の損壊・ライフライン・幹線道路の寸断などの甚大な被害が発生している。

主な訓練内容

1 情報の収集・伝達

◎市と県が自衛隊や警察などと連携して実施

- ▼現地災害対策本部を開設し、三重県、名張市、伊賀市の各災害対策本部間での情報共有、派遣調整などを実施
- ▼津地方気象台から現地災害対策本部に地震・気象に関する情報を伝達
- ▼自衛隊や警察のヘリ・オフロードバイクなどによる被害状況把握。ヘリからの映像を現地災害対策本部に送信
- ▼副市長が自衛隊ヘリに搭乗し、市内各地域の避難所を現地確認
- ▼災害現場に無線局を開設し、被害状況の情報を収集・伝達
- ▼可搬型衛星通信装置を用いて、県内の被害状況の情報を収集・伝達



2 地域住民の避難・初期対応

◎地域住民や消防団が中心となって実施



- ▼市が勤労者福祉会館に避難所を開設し、警察や消防団の先導で住民が避難を実施。避難所からの情報を現地災害対策本部へ報告
- ▼倒壊建物から出火。住民や消防団がバケツリレーや消火器で初期消火を実施
- ▼住民や消防団がガレキ内の負傷者を救出し、応急手当を実施。担架で避難所へ搬送。現地の負傷者、被害などの状況を消防機関に説明し、引き継ぐ
- ▼住民が土のう袋に砂を入れて、消防団が土のうを積み、水防活動を実施
- ▼名張、美旗、すずらん台、つつじが丘、百合が丘の各地域でも同時刻に、住民避難や安否確認、避難所開設などの訓練を実施。中央公園などの訓練とも連動

参加団体

三重県、名張市、伊賀市、消防、警察、消防団といった地方行政機関、自衛隊や国土交通省などの国機関、電気、電話、ガスなどの公共機関のほか、地域組織や、ボランティア団体、企業、各種法人など、100団体以上が参加。相互が連携し合いながら、災害時の行動を確認します。

2ページへ続く

※訓練写真は、平成21年10月に実施した名張市総合防災訓練時のものでイメージです。

※地震や風水害などの発生時、訓練を中止する場合があります。開催の有無は、当日午前6時以降に、名張消防署テレホンサービス(☎63-9500)でご案内します。